

経 済 建 設 常 任 委 員 会 要 点 記 録

日 時	令和3年3月11日	開 会	10時00分	会議時間
		閉 会	12時06分	2:00
場 所	委員会室			
出 席 者	前田委員長・澁谷副委員長・長谷委員・川股委員・川原委員・生本委員・林委員 傍聴議員：石井議員、宮議員、柏野議員、新岡議員			
説 明 者	副市長、経済部長、建設部長、水道部長 外23名	傍聴者数	0人	
事 務 局	議会事務局長、同次長、同主査	記 者	2人	

会 議 の 経 過 事 項

西中経済部次長	<p>委員長が開会を告げ、傍聴の許可をし、議事日程について説明する。</p> <p>●日程1. 所管事務調査について</p> <p>1) 報告事項 事故等発生(処理)報告について 資料説明 事故等発生(処理)報告書</p> <p>【質疑】 なし</p> <p>日程1. 所管事務調査について終了</p>
藤井商工労働課長	<p>●日程2. 経済部関連</p> <p>1) 報告事項</p> <p>資料説明 ①新型コロナウイルス感染症に係る経済対策について 資料説明 ②新型コロナウイルス感染症に関する影響調査について 資料説明 ③企業立地の現況について 資料説明 ④Enimarche(エニマルシェ)フェアの実施について</p>
金花と緑・観光課長	<p>資料説明 ⑤花の拠点(はなふる)運営事業について 資料説明 ⑬ガーデンツーリズムの登録について 資料説明 ⑥ガーデンフェスタ北海道2022について</p>
溝全国都市緑化北海道フェア推進室主幹	<p>【質疑】</p>
長 谷 委 員	<p>① 資料③残る未利用地について伺います。 ② 資料⑤次年度以降の市の持出し金額について伺います。 ③ 資料⑤8月中旬から事業の計画を予定されていると思いますが、屋外レストランの実証実験のレストランの出店対象店舗についてと、実証実験期間後の所見について伺います。 ④ 花の拠点センターハウスの中に、ホテル滞在者向けの飲食を伴う場所を作るといふ答弁があったと思いますが、所見について伺います。</p>
藤井商工労働課長	<p>① 売却希望のある未利用地は4件、約3.9ヘクタール、売却希望のない未利</p>

<p>金花と緑・観光課長</p>	<p>用地は約9.3ヘクタールです。</p> <p>② はなふるの整備、備品購入等にかかる金額は次年度で3,600万円ほどですが、一般財源は予算上なく、整備事業の財源内訳としては起債が9割、残りがまちづくり推進基金の充当です。</p> <p>③ 市内の屋外レストランができそうな事業者に実施の可能性について協議をしています。えこりん村や個人経営の店舗に直接出向いて話を聞いています。実証実験は8月中旬を予定しており、その後課題の整理を行い、次年度の実施に向けて整理して参ります。はなふるを活用した体験型の屋外レストランは、魅力あるものと考えており、どのような形で実施、継続できるかは実証実験の結果を踏まえて検討していきます。</p> <p>④ センターハウス内の緑化フェア推進室の事務所として使われている空きスペースの活用として検討しており、飲食関係の店舗の誘致を目指して事業の実施にあたっていきたいと思っています。</p>
<p>長谷委員</p>	<p>⑤ 市の財源からの持ち出しはないということですが、起債や基金から賄うということは、私達主婦感覚からすると貯めているところから使うということでもあつてもあるものではないので、起債や基金を使わずに、純粋な収支、差引きはいくらか伺います。起債や基金を使わない場合の金額を聞いています。</p>
<p>金花と緑・観光課長 長谷委員</p>	<p>⑤ 起債や基金を使わないのであれば、一般財源の充当で3,600万です。</p> <p>⑥ 当初数千万のマイナスと聞いていたが、3,600万ということであれば、少し減ったと思います。ガーデンフェスタ後の周知度、市民の意見、事業展開をして利益を上げていけるかなど、作っただけいいけど、毎年の持出しがかかっていくということで、ふるさと納税が好調で毎年積み重なっているというのは承知しているが、基金もいつまでもあるものではなく、出ていくものは出ていくと捉え、真剣に対応いただきたいと思い、所見について伺います。</p>
<p>江川経済部長</p>	<p>⑥ 純粋な収支の差は7,000万くらいとなり、令和4年度工事にかかる負担額は3,600万となっています。事業展開としては、はなふるが観光の中心となり、市内観光の大きな役割を担うということから考えると誘客の促進、集客増など観光施策に大きな影響を与えていると思っています。新たな取組も考えており、それも含め、今後も引き続き取り組んで参ります。</p>
<p>川原委員</p>	<p>① 資料①商品券事業の利用が99.56%で、大変支持され、感謝申し上げます。利用内訳は中小特定店舗77.42%、大型店22.58%ということは、地元への経済循環に効果的だと思います。</p> <p>商品券事業の4億6,700円の財源について伺います。</p> <p>支援金支給事業の第7弾、8弾の各申請事業者数の推移についてと、1日の支援金額が3万円、4万円、3万円、2.5万円と変化している理由について伺います。</p> <p>② 資料②商品券の効果の程度が5%未満が80%であり効果が見られないという分析、500円券が使い勝手がよいという意見、支援金や補助金による経済対策を求める声が多いという結果などを、働かなくとも支援金や補助金でいいというようなマイナスのエビデンスとして分析しているように感じ</p>

藤井商工労働課長	<p>るが、今後の経済対策へどのように根拠として、解釈しているか伺います。</p> <p>③ 資料⑤歳入の公園使用料内訳、歳出の委託料の内訳について伺います。</p> <p>④ 資料⑬実施期間6月から9月末は次年度だけか、試行か、次年度以降は展開を大きくしていくのかと市のかかわりについて伺います。</p> <p>① 商品券事業の予算は追加の交付金や流用もあり前回とは変わっているところがあります。予算は交付金1億799万3,000円、道補助金2,840万円、市の単費3,395万6,670円、販売収入で2億8,400万円です。決算は交付金1億799万3,000円、道補助金2,782万4,000円、市の単費1,032万6,780円、販売収入で2億7,946万4,000円です。</p> <p>協力支援金支給件数は、第7弾①185件、②195件、③196件、④は市独自の20万円支給で、761件です。現時点で第8弾①76件となっています。それ以下は今後申請が上がってきます。</p> <p>支援金額の推移は、国、道の指示により金額が変化しています。</p>
金花と緑・観光課長	<p>② アンケートの分析は実態と違うのではということですが、市民向けの事業者ではないことや、事業者によって事業効果が偏っているという意見も聞いており、回答率が14.6%だったことから、この結果がすべてではないが、商品券事業は利用率からみても、一定程度の効果があったと認識しています。</p> <p>③ 歳入に関して公園使用料の内訳、道と川の駅1,960万円、農畜産物直売所2,200万円、センターハウス1,730万円、宿泊施設350万円、ガーデンエリア750万円、集会施設40万円、収益施設はスターボックスで310万円、総合計で7,350万となっています。</p> <p>歳出に関して、委託料内訳、エネルギー管理支援委託30万円、花の拠点総括管理運営委託1億3,500万円、冬季公園利活用委託100万円です。</p>
川原委員	<p>④ 令和4年度だけの取組ではなく、花の時期である6月から9月末まで毎年実施していきます。現時点で庭園は6か所ですが、今後計画をブラッシュアップし、巡れる公園の追加や新たな動線の導入などにより拡大していく考えです。市のかかわりは事務局の一員として、計画の作成にかかわることとなり、はなふるを拠点としたツーリズムを考えているので、効果的なツーリズムの手法について協議させていただくことになります。</p> <p>③ ②市の単費額からみると、4億6,700万円が市内に循環したということは、大変効率のいい経済対策であり、影響調査の市の分析結果とは乖離しており、おおいに効果があったという分析でいいと思いますが、所見について伺います。500円券の所見について伺います。</p> <p>① 支援金の申請数が減少したなら、経済の疲弊により閉店したかと危惧していたが、第7弾の申請数ではそのような状況はみえないが、第8弾の申請数が減少しており、申請される飲食店の現在の状況について伺います。</p> <p>④ ③花の拠点総括管理運営会社がガーデンエリアやセンターハウス等の収益を伸ばして黒字にしていくことで、7,600万円の支出分を減らしていくことが責任だと考えます。委託の仕様内容の取組について伺います。</p> <p>⑤ ④ガーデンツーリズムを追加していくには、市民がまちなみを作っていく必</p>

藤井商工労働課長	<p>要があるが、PRの方法や考え方について伺います。</p> <p>⑤ 商品券事業は99.56%の利用ということで、大きな効果があったと考えます。一方で短期間での販売で3次販売まで行ったので、買えなかった、知らなかったという問合せもあり、今後、商品券事業を実施することになった場合は、そのような課題及び500円券について検討して参ります。</p> <p>第8弾協力支援金①76件は、4月30日まで申請を受付けていますので、増えてくると思います。飲食店の状況は時短の協力をいただいています。</p>
金花と緑・観光課長	<p>⑥ はなふるの収入増の取組は、仕様書では、指定管理に移行していないので、市の裁量による収入ですが、はなふるにおけるイベントの実施を明記していません。イベントの実施を継続させることにより、多くの集客につながると期待しており、管理運営会社にそのようなイベントの開催を各種打診しています。</p> <p>⑦ 市民主体のガーデンや公共の公園を連携させていくことを考えています。PRの方法は、ガーデンツーリズム制度そのもののPRが必要と考え、ホームページ等での周知するとともに、まち場での取組を市から積極的に情報発信を行い、多くの方々の目にふれる機会を設けていきたいと考えています。</p>
川原委員	<p>⑧ はなふるのイベントの集客増が収益増につながると考えます。運営管理会社委託料1億3,500万という金額に合っているかというチェック体制について伺います。</p>
金花と緑・観光課長	<p>⑨ 毎月の活動報告での確認、イベントの開催では随時情報交換をしています。令和4年度は緑化フェアが開催され、大型イベントを経験することが総括管理運営会社にとって大変メリットがあると考えています。どのようなイベントが開催できるかを含めて協議していきたいと考えています。</p>
	<p>1) 報告事項終了</p> <p>●2) その他所管事務調査について</p> <p>【質疑】</p>
川原委員	<p>① 自治体の中にはデジタル地域通貨を活用しているところもあり、スマホでの決済が可能だそうだが、恵庭市デジタル化推進計画になじむと思われるが、本市のデジタル地域通貨の認識と考え方について伺います。</p>
藤井商工労働課長	<p>① 商品券事業等で利用した場合に手続や販売が簡単になるというメリットはあるが、高齢者の方の操作やスマホを持っていない方への対応も課題となってくるので、今後商品券事業を行った場合に参考にしたいと思います。</p>
川原委員	<p>② 大変便利だと思いますので、商品券事業でも利用できるようになれば端数の問題もなくなるので、ぜひ検討いただきたいと、再度所見があれば伺います。</p>
藤井商工労働課長	<p>② デジタル通貨には様々なメリットもあり、高齢者や持っていない方への対応もあるので、今後検討していきたいと思います。</p> <p>日程2. 経済部関連終了</p>

	<p>10時59分 休憩</p> <p>11時05分 再開</p> <p>●日程3. 建設部関連</p> <p>1) 報告事項</p> <p>資料説明 ⑦令和3年度除排雪の状況報告について</p> <p>資料説明 ⑧恵庭ふるさと公園再整備事業のパークPFI公募結果について</p>
長屋管理課長 高野管理課主幹	
川股委員	<p>【質疑】</p> <p>① 資料⑦今年は雪害といっても過言ではない集中的な降り方で、幹線道路や通学路は除排雪が進んでいるが、生活道路は車1台が通るのがやっとという状況で、気温が上がると埋まることや、マンホールの周囲が溶け段差が生じたりといったことが見られています。全線除排雪が終わるのはいつ頃なのか、所見について伺います。</p>
長屋管理課長	<p>① 路面がざくざくな状況なので、生活道路の路面整正を実施するのと平行して、交差点の角に雪を貯めて、それを取除く作業を実施しています。作業の目途は3月25日を予定しています。すべてを取除くのは4月に入ってしまう部分もあると思いますが、期間を設定して業者と相談しながら、作業を進めているところです。</p>
川股委員	<p>② 除雪に携わる人員は臨時雇用や3月いっぱいの雇用の方もいると思い、人員が少なくなる中で、全線除排雪することについての所見を伺います。</p>
長屋管理課長	<p>② 除雪センターの開設期間は当初12月15日から3月15日までの契約でしたが、排雪作業が完了しないので3月25日まで延長し開設すること、除排雪作業の完了の目途がつかない場合は延長して行えるように委託業者と協議しているところです。</p>
川股委員	<p>③ 大変ですが、努力し合いながら進めてください。市民も道路に雪をなげることが多くなってきているので注意喚起も行ってほしいです。</p>
長谷委員	<p>① 資料⑦スタックを見かけることも多いです。補正予算を使い生活道路の拡幅をされるそうですか、3月25日までに全線にわたりできるか伺います。</p> <p>② 災害級の雪ととらえ、災害対策会議も開いていることと思います。今年は2月17日に補正予算を組んで対応していますが、みなし予算という考え方について伺います。日曜日も対応していただいたことに感謝申し上げます。</p>
長屋管理課長	<p>① 生活道路の完了の目途は、3月25日までに、路面の整正についてはある程度終了する予定です。施設帯や道路の交差点に貯めている雪山は、一部残る部分があると思いますが、極力通行に支障をきたさないように作業を進めたいと考えています。</p> <p>② 初日に補正予算をいただき、作業ができましたが、当初予算での路線排雪の計上日数が非常に少なく、除雪業者もダンプの確保や交通誘導員の手配がつかない状況だったという課題があり、来年度に向けて予算日数の確保をし、</p>

長谷委員	<p>シーズンを迎えたいと思います。</p> <p>③ 生活道路の路面整正をするということなので、様子を見たいと思います。次年度に向けての今年の教訓を生かし、予算の確保をし、市民の納得が得られるにはどのようにするといいかと、対応していただきたいと思います。</p>
川原委員	<p>① 資料⑧ 提案の内容について伺います。</p> <p>② 公園使用料の金額と契約の内容について伺います。</p>
高野管理課主幹	<p>① 飲食店及び売店機を条件に公募しており、具体的な内容は基本協定を締結したのち、事業者側で設計し確定します。想定した建物より小型ではあるが、2つの機能を備えています。</p> <p>② 飲食店の機能を持った建物に使用料が発生します。金額は確認します。</p>
江蔵建設部次長	<p>①② 公園使用料基本額は月60円/㎡での提案をいただいています。飲食の機能を持った施設、トイレ、10台程度の駐車場や広場の整備をするという計画がされています。協定を組んだ中で設計をしていくので協議中です。</p>
川原委員	<p>③ 株式会社コクサクとの契約期間について伺います。</p>
高野管理課主幹	<p>③ 事業開始から、最長20年となっています。</p> <p>●2) その他所管事務調査について</p> <p>【質疑】</p>
長谷委員	<p>① 生活関係環境改善要望事業費、道路補修に約9,176万円、公園整備に約1,479万円が計上されていました。3年間集中して実施するという予算特別委員会での答弁でしたが、公園整備の具体的内容について伺います</p>
高野管理課主幹	<p>① 過去に地域からいただいていた要望の中で、古い木橋の撤去、木橋の段差解消、ベンチや外柵の修繕などを予定しています。</p>
長谷委員	<p>② 遊具は含まないのか伺います。3年間で全市の公園で実施するか伺います。</p>
高野管理課主幹	<p>② 遊具は公園施設長寿命化事業にて更新していますので、改善要望の中で遊具の修繕はあまりでてきていません。市内全域の公園、緑地が対象です。</p>
長谷委員	<p>③ 要望のあった公園整備はすべて実施するという事か伺います。</p>
高野管理課主幹	<p>③ 公園整備費1,400万円程度で、3か年ですべての要望を整理するのは難しく、今後事業を拡大していけるのか、同額で継続していけるのか、市民要望に応えられる手法を検討していきたいと考えています。</p> <p>日程3. 建設部関連終了</p> <p>●日程4. 水道部関連</p> <p>1) 報告事項</p>
畑経営管理課長	<p>資料説明 ⑨ 恵庭市下水道ビジョン・経営戦略の策定について</p> <p>資料説明 ⑩ 収納率向上の取り組み状況及び「水道・下水道」専用ホームページの活用状況について</p>
萩原上水道課長	<p>資料説明 ⑪ 水道管用塗料に関する不適切な行為への対応状況について</p>

高橋下水終末処理場長	資料説明 ⑫下水終末処理場維持管理委託（包括的民間委託）に係る受託者の決定について
川原委員	<p>【質疑】</p> <p>① 資料⑨19頁温室効果ガス排出量削減に向けた取組について、ゼロカーボンに関する事業について伺います。</p>
平井下水道課長	<p>① バイオガス発電による既存の施設を稼働している状況を想定しての記載となっています。今後は汚泥の有効活用を含めて、国の下水道のゼロカーボンに関する施策の情報収集をしながら、検討して参ります。</p>
川原委員	<p>② 33頁地域バイオマスの受入れで、家畜の肥料や飲食物の残渣などへの展開やバイオガス発電を更に広げること考えているか伺います。</p>
平井下水道課長	<p>② 事業所の残渣は生ごみ処理場で受入れを行い、終末処理場でバイオガス化するという事業は現在も進めています。農家の飼料やし尿等は受入れを行ってなく、具体的動きはありませんが、今後、処理場の受入能力を含め、必要であれば、長期的にはなりますが検討に値する内容と思います。</p>
川原委員	<p>③ 刈った草や家庭で廃棄する枝なども類似していくのではと思い、将来は生ごみのガスを発電するような整備を考えているのかと、SDGsに位置付けられており、再度所見について伺います。</p>
平井水道課長	<p>③ 落ち葉や剪定枝の受入れについて、近畿大学でもバイオコークスの検討をされていて、市内にはそのような企業もあり、地域全体で考えた施策となると考えています。可能性としてはあると思いますが、長期的課題としています。</p>
	1) 報告事項終了
	●2) その他所管事務調査について
生本委員	<p>【質疑】</p> <p>① マンホール断熱蓋設置について、今回のような大雪の際には道路の穴で車が破損したり、高齢者が歩いていて足をとられたり等、影響が多くみられました。市としても計画的な取組が行われていると思いますが、令和3年度の設置実績について伺います。</p>
	<p>② 1年間の設置予定数と経費について伺います。</p>
	<p>③ 市民周知の方法について伺います。</p>
平井下水道課長	<p>① マンホール段差の解消のために、マンホールに断熱蓋を設置して段差を軽減するという施策を実施しています。令和3年度は、令和2年度実施パトロールにより約700か所が段差の解消が必要で、211か所を降雪前に設置しています。令和3年度末の累積設置済数は851か所です。市内マンホール数は1万8,000か所の内、汚水は9,000か所程度あります。毎年度予算をつけながら実施しています。約300万の費用がかかっています。</p> <p>② 令和4年度も200か所程度予定し、300万の予算をつけています。毎</p>

生 本 委 員	<p>年度少しずつですが、実施していきます。</p> <p>③ 広報の12月号でマンホール段差のある箇所について市への連絡をお願いしています。10件以上声をお寄せいただいております、庁内でも周知しており5件以上は土嚢設置等により対応しています。</p>
平井下水道課長	<p>④ 周知に関して、ホームページでもすると思いますが、昨年12月の広報で記事を見かけましたが、文字だけでは伝わりにくく、イラストで表したり、なぜマンホール断熱蓋が必要なのか、断熱蓋を取付けることによって冬道の段差解消につながるということを知らない方も多いのではないかと思います。広報の時期も12月では、工事が難しいと思いますので、春先の周知、これから設置工事をする時期の方が、市民の要望の声を受止められると思いますが、再度、周知方法について伺います。</p>
生 本 委 員	<p>④ 貴重な意見ありがとうございます。7月下旬からパトロールを実施し、段差解消の箇所のチェックや土嚢設置の対応をしています。実績を見ながら、設置箇所について検討していますが、周知方法は今後検討していきます。</p>
平井下水道課長	<p>⑤ 令和4年度の設置計画で、実施地域は決まっているか伺います。</p> <p>⑤ 今年度の段差が多く、集計に時間がかかっており、集計結果を見ながら検討していきます。今現在では、地域は未定となっています。</p>
<p>日程4. 水道部関連終了</p>	
<p>(理事者・執行部退席)</p>	
<p>【委員間協議】</p>	
<p>●日程5. 閉会中の所管事務調査項目について</p>	
長 谷 委 員	<p>熊本に視察に行くこともあり、ガーデンフェスタについてと花の拠点についてと、蔓延防止が3月21日で終わりますので、その後の市内の事業者の状況についてを伺いたいです。</p>
前 田 委 員 長	<p>除雪について、3月25日で終了の予定ですが、その後の経過や課題を報告していただきたいと思います。</p> <p>行政視察をする前に、緑化の状況も知りたいので、4月14日か15日に開催し、報告いただいてから18日の視察に行けるといいと思います。視察の細部に関しても調整できると思います。</p> <p>全国都市緑化北海道フェア関連について 新型コロナウイルス感染症対策について 除雪について</p>
<p>●日程6. その他</p>	
<p>行政視察について委員長と副委員長に報告いただいているので、8日に議長に報告し了解済みです。熊本の緑化フェアをしっかりと見て、成果や課題を教訓として活かせるものは活かしたいと考えています。川原委員から提案いただい</p>	

た市営住宅の関係は上手く調整できなく、予算もついているスマート農業についての2つの項目を視察したいと考えています。

1. 第38回全国都市緑化くまもとフェアについて

①緑化フェアの事業内容について

②事業実施時における新型コロナウイルス感染症防止対策について

③緑化フェア開催後の成果と課題について

2. スマート農業推進の取組について

①スマート農業の実施状況について

②スマート農業の加速化に向けた取組の実施状況について

1日目は熊本市に移動後、緑化フェアのブリーフィングを受け、2日目は現地視察をし、最終日の午前中にスマート農業となります。

参加人員は委員7名、内山緑化フェア推進室次長、西中経済部次長、金花と緑・観光課長、事務局の11名で予定しています。

目的意識を持って視察するために、委員の皆様から質問事項を22日最終日までに、事務局に提出願います。月末までに精査し熊本市に質問を送ります。

5月20日までに視察の報告の提出がありますので、予定願います。

委員長が閉会を告げる。

(12:06 終了)